

壁全体を柔らかく自然な質感に仕上げる 「ヌリカラット」新登場

その調湿力は珪藻土の2~3倍

TOPICS

“LOHAS”に代表されるように、健康で地球環境に優しい生活を求める生活者が確実に増加しています。INAX調査の結果でも、首都圏に住む主婦の約9割が結露を経験して、室内の湿気や乾燥、カビなどを家の中での気になることに挙げています(表1)。結露やシックハウス対策、気になる生活臭対策など、室内の空気環境の改善がますます重要視されてきています。INAXは、素材の調湿機能と吸着機能の利用に着目し、エネルギーを使用せず健康的で快適な室内環境づくりをお手伝いできる内装建材として、健康建材「エコカラット」を発売して参りました。その「エコカラット」に、2006年春、塗り仕上げタイプの「ヌリカラット」を投入し、INAXの健康建材バリエーションが更に拡大し、魅力度がアップしました。

「ヌリカラット」は、1~2mm程度の厚さでも、珪藻土などの塗り材に比べて高い健康機能(調湿・VOC吸着・にお

い軽減)を持ち、柔らかな質感の上質なインテリア空間を提供できます。その吸放湿量は(表2)、なんと珪藻土の2~3倍で、機能の高い本格的な健康塗り材がついに誕生しました。

表3に示すように、珪藻土は、調湿機能を発現するナノサイズの微細な孔が少ないため、吸放湿量が少ないのです。それに対して「ヌリカラット」は微細な孔を有する多孔質セラミック(粉体)を活用することで機能の高い「エコカラット」と同様の微細な孔を多く持たせることを塗り材で実現しました。そのため、珪藻土に比べ高い機能を有しているのです。

「ヌリカラット」には、ホワイトからベージュ系の7色と、漆喰風から粗い粒の質感まで3種類のテクスチャーで合計15種類のバリエーションを用意しており、左官用のこてによるさまざまな饅仕上げを加えることで、塗り材特有の柔らかく自然な質感の多様な内装壁面仕上げを可能にしました。

「エコカラット」は、珪藻土と比べ、4~5倍の優れた吸放湿特性を有しており、焼き物ならではの形状・テクスチャーを活かしたアクセント壁に適しています。また、珪藻土の塗りの質感を好み、落ち着いた連続的な壁面仕上げを選ぶなら、珪藻土より機能優れた「ヌリカラット」がお勧めです。更に、「エコカラット」と「ヌリカラット」を張り合わせることで、より上質なワンランク上のインテリア性の高い空間の実現が可能になります。

また、「ヌリカラット」は、一般のビニール壁紙の上からも塗ることが可能です。従って新築需要が少なくなる中、健康で快適な室内環境提供を切り口に、「エコカラット」同様、リフォームにもお使いいただけます。

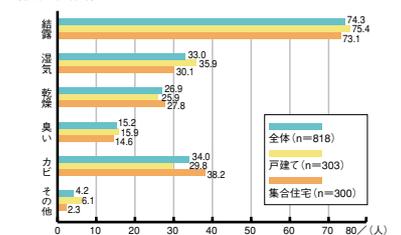
INAXは、お客さまの健康を考えたインテリアウォール「エコカラット」と「ヌリカラット」で、健康で快適な空間づくりを積極的に推進しています。★



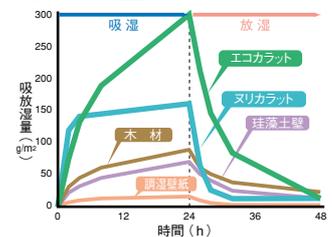
■壁に息吹が...

展示場のリニューアルに伴い、インテリアも洋風から、田舎風へ変えることになり、塗り壁材を検討したところ、ちょうど、機能も抜群という「ヌリカラット」を知りました。実際に施工してみると、以前のクロスとは異なり、べたつきや圧迫感は消え、どこか自然の息吹、呼吸感を感じるようになりました。ご来場のお客さまにも、自然な質感に加え高い調湿力が好評で、立ち止まってご覧いただく機会が随分増えました。特に、日が落ちてから見るリビングの「ヌリカラット」はとても美しく、いくら見ても飽きないほどです。(積水ハウス熊本KKTギャラリー展示場 積水ハウス熊本支店設計部 設計1課 課長 中川功一)

■表1 冬場、家の中で気になること (複数回答)



■表2 吸放湿量



■表3 m²当たりの細孔容積の比較

